

人権という希望

2013/6月

題字には、人権はどんな苦しさものりこえる希望の力だ、という意味をこめています。

※ 第13回人権のつどいのお知らせ

「サザエさん(マスオさん)」「アンパンマン(ジャムおじさん)」などの声優として活躍されている増岡 弘氏をお迎えして、小・中学生やその保護者の皆さんに人権について考えていただくつどいを開催します。楽しいつどいですので多数の皆さんのご参加をお待ちしております。

[小部]

12月7日(土) 午後1時30分～4時30分

国分寺市立いずみホール(JR西国分寺駅南口徒歩1分)

- 中学生人権作文市長賞受賞者の表彰式と朗読
- 講演会「大人の人権 子どもの人権」～サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい～
講師：増岡 弘氏

【講師プロフィール】

アニメ「サザエさん」での生真面目で人の良いマスオさん役、「それいけ!アンパンマン」のジャムおじさん役の声優としてとして活躍中。

劇団東京ルネッサンスの代表として、若手の俳優育成にも注力されている。

一方、『マスオさんのみそづくり指南』を執筆するなど、趣味のみそづくりを通じたナチュラルリストとしても著名。



増岡 弘氏

※ 第20回 子どもたちからの人権メッセージ発表会のお知らせ

多摩地区13市を代表して30人の小学生がメッセージを発表します。

国分寺市からは第六小学校6年生の代表児童が発表します。

日時：9月14日(土)午後1時～4時

場所：東村山市立中央公民館

[増田]



※ 第12回人権のつどい開催報告 「最後まで生き生き生きる～私かわたしで在りたい～」

平成24年度の第12回人権のつどいは、平成24年12月1日（土）に国際文化理容美容専門学校 国分寺校ホールで行われました。

当日は、国分寺市内のJOYダンスクラブの素晴らしい内容のダンスで始まり、続いて中学生の人権作文の表彰式を行い国分寺市長から賞状を授与されました。

後半は、社会福祉法人至誠学舎立川至誠ホーム長の橋本正明氏の講演がありました。高齢化社会となった現在、生き生きとした人生を送ることがみんなの願いであることから、その人その人が自分らしく生きていくためにはどのようなことが大切かを、橋本氏の経験を通して、大変具体的な内容の講話でありました。[熊谷]

※ 中学生 人権作文コンテスト



「人権」について正面から考える機会を持ってほしいと東京法務局が毎年夏に人権作文を募集し、国分寺市内の全ての中学校にお願いしています。昨年は、過去最高の865編が集まり、人権擁護委員6名の投票により、東京都大会への出品作文や市長賞を選びました。多くの作文が身のまわりの出来事や経験から「人権」について迫っており、好感がもてました。

平成24年度市長賞受賞者は次のとおりです。

第二中学校	3年	汲田 奈未	「私の祖父より」
第二中学校	3年	茂田 優王	「高齢者の人権」
第三中学校	2年	後長 加奈絵	「笑顔」
第四中学校	1年	兼山 滯	「兄とともに」
第四中学校	3年	後藤 美風	「未来」

(学校別 五十音順) [小部]



※ 第19回 子どもたちからの人権メッセージ発表会

昨年度は、9月8日に、国分寺市いずみホールにて市内の小学校を代表して4人の児童がすばらしい内容のメッセージを発表しました。

第四小学校	6年	山田 怜奈	「いじめはなくなるかな？」
第四小学校	5年	高橋 直史	「ぼくの家族」
第五小学校	5年	小幡 快生	「障害があっても関係なく」
早稲田実業学校初等部	6年	島田 芙希	「福祉会館まつりに行って」



また、4人が当日、発表会のお手伝いをしてくれました。

第四小学校	6年	中島 美紀 (司会者)
第四小学校	6年	徳永 翼 (司会者)
第五小学校	5年	田中 萌香 (舞台係)
第五小学校	5年	宮原 光平 (舞台係)

[増田]

※ みんなで育てよう ～人権の花

毎年、市内小学校のみなさんに花を育ててもらっています。
種から開花するまで花を育てることを通して、生命の尊さや他人を思いやる優しい心を身につけてもらうのが目的です。

昨年度は第一小学校・第二小学校の皆さんがサルビアとマリーゴールドを育てました。
今年度は第三小学校・第四小学校にお願いしています。[増田]

環境・栽培委員会
〈第一小学校 5・6年生の〉



〈第一小学校 栽培委員会〉

※ 子どもの人権110番 SOSミニレター

人権擁護委員が子どもを対象に行っている相談事業に、電話相談事業である「子どもの人権110番」と、手紙で相談を受け付ける「子どもの人権SOSミニレター」があります。いずれも、誰にも相談できずに一人で悩む子どもの“声なき声”を拾い上げ、子どもの心に添った答えを届けられるよう努力しています。今年も全国の小中学校を通じてミニレターが配布されます。文字の裏にある“声”を聞き、子どもの心に寄り添って相談にあたりたいと思います。[村原]

※ 人権標語

各学校で取り組んだ作品を紹介いたします。(平成24年度)

○第三小学校 全校での取り組み

- ・「あいさつで みんなで作ろう 幸せを」
- ・「助け合い 笑顔あふれる 三小に」

○第七小学校での取り組み

- ・「ありがとうを たいせつにしよう うれしいよ (吉岡 みこの 1年1組)」
- ・「クラスのを みんなで作ろう おもいやり (半田 げんき 4年1組)」
- ・「一言で みんながつながる ありがとう (大友 彩由佳 5年2組)」

○第八小学校での取り組み

- ・「つらいこと がまんしないで はなしてね (小平 ことり 1年2組)」
- ・「思いやり なかまがみんな ささえだよ (外山 翔太 2年1組)」
- ・「想像しよう 相手の心 どんな気持ち (千田 友躍 4年2組)」
- ・「分かり合おう みんなの気持ち 伝えよう 自分の気持ち (長瀬 有夏 6年1組)」

○第十小学校児童会での取り組み

- ・「十小に ふわふわ言葉をふやそう」
- ・「ふわふわ言葉を広めよう」

[増田]

十小マスコット
「ふわりん」



※ 人権Q&A

Q：私の友人が勤めていた会社から一方的に解雇されて納得がいけないと言っています。立川の裁判所でも「労働審判」制度が始まったと聞いていますが、どんな制度ですか。

A：労働者が解雇されたり、賃金や残業代の未払いなどがあった場合に、気軽に早く解決するための制度です。裁判官のほか、労働者の代表と使用者の代表の三人で担当し、最高3回まで話し合い又は決定により結論を出します。泣き寝入りしないよう弁護士会などに相談するよう勧めてください。[小部]

※ 私たちの役割



国分寺市障害者計画の基本理念が「障害のある人もない人も、共に住み続けたいまち、ふるさと国分寺」であることは皆さんご存知のことと思います。近く、障害者差別解消法も制定されます。いつの時代もあらゆる差別やいじめ等について論議が交わされ差別解消が叫ばれてきました。それでも人と人の交わりの中では、なかなか差別解消が進んでいないのが現実です。法や言葉ではなく思いやりのある社会をつくるのは私達一人ひとりです。いじめにも、人としてしっかり向き合う大人の姿勢が大事だと思います。私達大人一人ひとりが命の大切さを伝えていくことが、差別のない社会をつくる大切な基盤になると思います。[木下]

※ 人権身の上相談

あなたの人権が侵害されたとき、生活の悩みや不安を抱えているとき、お気軽にご相談ください。人権擁護委員が相談を受けています。

相談は無料、秘密は厳守します。

どなたでもご利用いただけます。
お気軽にお電話でご予約ください。

毎月第2木曜日
午後1時～4時（一人1回30分）

場 所：ひかりプラザ内男女平等推進センター相談室

予約電話：042-573-4378

受付時間：月～金 9：00～17：00

（土・日・祝日・年末年始を除く）



平成25年度の相談日

7月 11日	12月 12日
8月 8日	1月 9日
9月 12日	2月 13日
10月 10日	3月 13日
11月 14日	



…市の担当から…

4月1日付で男女平等人権課に異動してきました。

事務局として、人権擁護委員の皆さんの活動をお手伝いさせていただくとともに、皆さんと一緒に国分寺市の人権啓発事業を進めていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

男女平等人権課長 増田章司

発行：国分寺地区人権擁護委員の会

【人権擁護委員：木下るみ子・熊谷 淳・小部正治・増田加代子・村原町子】

問合せ：国分寺市市民生活部 男女平等人権課

〒185-0034 国分寺市光町1-46-8ひかりプラザ内 電話：042-573-4378

